

祝 宜野湾市人口10万人到達 10万人目の市民に、末吉 こはるさん



今年6月に、宜野湾市の人口は、県内で5例目となる10万人に到達しました。

この度、めでたく10万人目の市民となりましたのは、6月2日に出生届を提出した、末吉こはるさんです。

市では、こはるさんの健やかな成長を願うとともに、宜野湾市のさらなる発展を祈念して、10万人到達記念セレモニーを行いました。

新型コロナの感染拡大防止の観点から、一部の関係者のみの出席で開催されましたが、こはるさんの愛らしい表情に癒やされ、会場となった市役所1階ロビーは、来庁した方々の温かい拍手で包まれました。

◀末吉こはるさん、末吉千尋さん(中央右)
末吉洋平さん(中央左)



1962(昭和37)年7月1日市政施行
(人口3万1千人余り)
村を廃止し市政を施行、宜野湾市となる。
市昇格により仲村春勝初代市長就任。



1979(昭和54)年4月人口6万人到達
1979(昭和54)年12月新庁舎落成
昭和33年普天間に建設された旧庁舎から、
野嵩区に新たに建設された新庁舎へ移転。



1994(平成6)年6月人口8万人到達



のびのびと まっすぐ
育てほしい
(母: 千尋さん)



2007(平成19)年1月人口
9万人到達

人口10万人までの歩み

お父さんに聞いてみました

■10万人目の報告を受けた時の感想は?

電話で報告を受けたときから、顔のニヤニヤが止まりませんでした。こはるが生まれてきたことに感謝していますが、10万人目の宜野湾市民ということも自慢できるのでとても嬉しいです。

■将来、どのような子に育ってほしいですか?

元気があって、みんなに愛される子に育ってほしいです。今も、誰にでもニコニコして、笑顔を与えてくれています。

■今後、どういった宜野湾市になってほしいですか?

市内には、保育施設が多くありますが、今以上に、子育てがしやすい環境が充実した宜野湾市になってほしいです。

宜野湾市は、 今後も、発展し 続けます!